

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

私たちが思うボランティア活動



今回は、趣味や特技を活かしてボランティア活動をしている方たちをご紹介します。
あなたの趣味で心が潤ったり、あなたの特技で助けられたりする方が、身近にたくさんいらっしやるはずです。

あなたの趣味や特技を活かして、無理なく楽しくできるボランティア活動を始めてみませんか？

私たちが思うボランティア活動

菊川市内には、趣味や特技を活かしてボランティア活動をされているグループや個人の方たちが、社会福祉協議会ボランティアセンターで把握しているだけでも120人程いらっしゃるようです。

今回はその中から4人の皆さんにお越しいただき、活動の様子や思いをインタビューしました。

「活動の内容を教えてください。」

繁田

グループでクロマハープ演奏をしています。市内外を問わず、依頼があればどこへでも出かけます。幼稚園や高齢者施設、地域サロンなどに行っています。腹話術やフラダンスをされている方たちと一緒にやることもあります。皆さんに楽しんでもらいながら自分

繁田雪江さん



クロマハープ演奏



河瀬

たちも楽しむというのが私たちのグループの趣旨です。

壊れたおもちゃの修理をするボランティア活動をしています。小さい物から大きい物までも受付けますが、安全性の面で、物によっては受け付けられない物もあります。修理賃や作業賃はいただきませんが、部品を交換しなければならぬ場合は、部品代だけ実費でいただいています。

河瀬律雄さん



おもちゃ修理

齋藤

私は布ぞつりを作っています。平成19年に「布ぞつり作り講座」に参加して、それから家にある布を使って作り始めました。5月から11月くらいの間に月1回集まって、しゃべりながら皆で楽しく作っています。出来上がった布ぞつりは、施設にバザー品として提供しています。

個人的には、他にも大八車や輪を使った作

永井

品を作っています。

折り紙教室を仲間と15年程開いています。毎月第2土曜日に、町部地区センターでやっています。小学生から参加でき、入門クラスとチャレンジクラスがあります。今年度は入門クラスで、日本昔話の折り紙を折っています。小さな子どもたちは、ディズニーの話は知っていても日本昔話を知りません。この前、金太郎を折りましたが、金太郎の話も金太郎の歌も知らなかったです。

「活動を始めたきっかけは何ですか？」

繁田

クロマハープに出会った時、とてもきれいな音で癒されたので、私の人生で歳をとった時に楽しみながらボランティアができるかな?と思いました。

演奏に来てくれないかしら?と声をかけられ、ボランティア活動が始まりました。演奏を聴いて喜んでくださる方が多く、自分も楽しめるということでボランティア活動のきっかけになりました。

河瀬

私は子どもの時から機械いじりが大好きでした。定年退職をして、インターネットを見ていたら、「おもちゃ病院」というのが全国的にあるというのを知りました。東京でもおもちゃ病院協会の研修を受けて、2年前から浜松のおもちゃ病院に月2回通って修理作業をやっています。菊川でもおもちゃ修理の依頼があるのでないかと思い、今年1月から菊川でも活動しています。

齋藤

私は講座を受けたことがきっかけです。実は講座修了後にボランティア活動をするとは

思っていなかったのですが、縁があつて皆さんと交流しながら布ぞつりを作り、ボランティア活動することになりました。

永井

最初は、図書館から人が集まることを何かやってほしいと依頼されて、子ども向けの折り紙教室を始めました。その後、お母さんたちから自分たちにも教えてほしいと言われました。一人ではできないので、教えるから一緒にやってと仲間に声をかけて、今はスタッフが10人います。

永井泰子さん



折り紙教室

「活動をしていて思うことはありますか？」

永井

子どもたちにも親たちにも、季節を折り紙で感じてもらえたらいいなと思ってやっています。子どもたちの笑顔が嬉しいです。

折り紙教室に通っていた子どもたちが大きくなつて、今は講師として夏休みの教室に来てくれます。やっていてよかったと思います。小さい子どもたちが、自分もがんばればこのお兄ちゃんのように上手に折れるんじゃないかと思つて、子ども同士で高め合つていくのを見るのもとても嬉しいです。

繁田

永井さんが、子どもたちが金太郎の歌を知らないとおっしゃいましたが、私も童謡や唱歌を継承していきたいと思い、なるべく演奏曲に取り入れています。演奏を聴いたり歌ったりしていると、皆様の顔が元氣になつていくのがとても嬉しいです。

河瀬

私も喜ばれるのが嬉しいですね。子どもたちの笑顔とありがとこの言葉が一番嬉しいです。やった甲斐があつたと思います。自分としては壊れたおもちゃが直つたのが嬉しいですし、それを子どもたちにも喜んでもらえるのは本当に嬉しいです。

齋藤

私も出来上がった物を差し上げて、喜んでもらえるのが嬉しいです。みんなでしゃべりながら、上手な作り方を工夫して教え合ひながら作るのも楽しいです。

永井

親の介護や家族の病気などを抱えていても、仲間と活動の場があるというのは嬉しくて、有り難いことです。ボランティア活動を通じて友だちができ、地域とのつながりが持てます。

繁田

本当に。自分が大変な時に活動の場があると助けられますよね。

全員

ボランティアという思いはなくて、自分が楽しいからやっています。

「皆さんへメッセージをお願いします。」

河瀬

研修に行く時には、私にできるかな？おもちや病院で自分が役に立てるかな？と不安がありました。やってみたら危惧していたことは問題なかったというのが実感でした。やり始める前はいろいろと心配があると思いま

すが、実際にやってみたらそうでもないという感じだと思えます。自分が好きなことであれば大丈夫です。

永井

好きというのが一番大事ですね。好きなことならできますよね。

齋藤

そうですね。私も物づくりが好きなものから。

齋藤達雄さん



布ぞつり製作

繁田

自分ができることを無理しないでやるのが一番の基本かなと思います。

全員

特にボランティアというふうには考えず、好きなことや興味のあることには飛び込んでみてください。

自分ができることをできる時に提供することで、誰かが喜んでくれて、自分も楽しめるということは、とても素敵なことです。「私はこんなことができる。」「こんなことをやってみよう。」「と思つている方は、ぜひボランティアセンターにご相談ください。

積極的に外に出ることで、楽しく過ごしています

Q. 現在の活動について教えてください。

スクールガードとして約4年間、毎朝子どもたちが登校していくのを見守っています。

障がいを持ったことで、家に閉じこもってはいけな
いと思い、自分にできることで役に立つようなら活動し
ています。

私が怪我（頸椎損傷）をしたのは42歳の時でした。4か
月の入院後、リハビリの専門の病院へ転院し、1年7か月
リハビリ（機能回復訓練）を行いました。

退院前、主治医の先生が言ったのは、「とにかく一番いけ
ないのはテレビのお守りをする」と言いました。つまり、
家に帰ってから座っているだけではなく、外に出ていき
なさいということです。それを聞いて、積極的に外に出る
ようになりました。

健康な時には健康の有り難さがわかりませんでした。自分が不自由な身になってみて健康なこ
との有り難さがわかりました。



毎朝子ども達を見守っています。



あきお
松村 秋夫さん（新道）

スクールガードは、子どもたちの登校日の
毎朝7時15分ぐらいから、近くの交差点に
立って、安全に登校できるように見守ってい
ます。子どもたちが通るのは15分ぐらいの
短い時間です。子どもが車道へ出ないように
見守っています。子どもとあいさつをしたり、
話をしたりして、元気をもらっています。

また、菊川市身体障害者福祉会の会員になり、
役員や相談員も10年ぐらいやらせてもらいま
した。小笠地区にお住まいの方はだいたい顔が
わかります。

Q. 趣味や楽しみなことは何ですか？

家の近くにあるセントラルパークまで妻と一緒にいき、子どもたちや歩く仲間とたくさん話したりして、交流しています。犬を連れての散歩も楽しみなことです。やはり家へ閉じこもってはいけ
ないなと思います。

また、フライングディスク、グラウンドゴルフ、カラオケ等、同じような趣味をもった方との活
動はとても励みになります。自分の好きなことで体を動かすことはとても良いことです。

Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

目標は、健康な限りいろんな活動を続けようと思っています。

家の中にいると孤立してしまいがちです。なるべく外に出ることを心がけています。

社会福祉法人Mネット東遠 きくがわ作業所

平成27年4月より移転しました

平成19年2月きくがわ作業所は皆様のご支援、菊川市のご厚情によりプラザけやき南館に開所いたしました。開所時より内職を中心に作業を行いながら、ボランティアグループ「あしたばの会」の方々と共に調理実習を実施するなど様々な活動を行ってきました。利用者数は年々増加し、現在登録者数は35名となりました。日々活動をしていく中で、作業所へのニーズの高さを実感し当法人としても「もっと広い場所で活動していく必要があるのではないか」という思いが芽生えるようになりました。同時期に行われたプラザけやき南館の耐震診断の結果、移転することとなりました。



作業所内様子

新しいきくがわ作業所では、数社の業者様から内職を頂き作業を行っています。また菊川市役所にてパン販売も行っています。それ以外にも、レクリエーションとして外出を行い、4月には菊川公園（通称「高田ヶ原」）まで花見に出かけました。

見学はいつでも受付しております。見学ご希望の方は事前にご連絡ください。

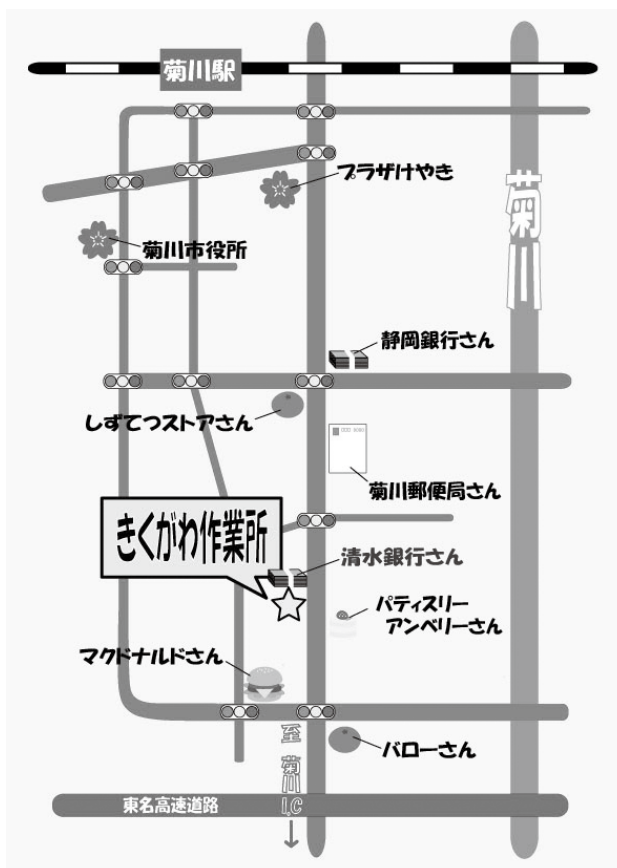
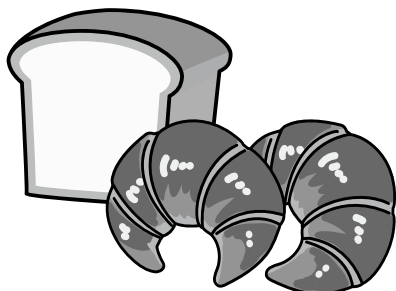
菊川市役所パン販売について

- ・販売場所：菊川市役所食堂
- ・販売日：毎週火曜日・金曜日
第2・第4木曜日
11：30～13：00

【問合せ先】

（住所）菊川市本所1407-4
（☎・FAX）0537-28-9711

【担当】倉橋・鴨川・加河



菊川市心配ごと相談員研修会を開催しました

3月17日（火）にひらかわ会館にて、菊川市心配ごと相談員の研修会を行いました。



今回の研修は、「司法書士へつなぐ相談内容とは～相続手続きを中心に～」をテーマに、司法書士の桑原淑浩氏に講義をしていただきました。

司法書士の職務から、空き家問題、相続登記を行っておくことの必要性等を事例をあげながらお話しいただきました。

心配ごと相談は、プラザけやき、市役所小笠支所にて毎月2回ずつ行っています。日時については、8ページの「相談窓口」をご確認ください。

レクリエーション用品をご利用ください(3種類を追加しました)



1 防災グッズカードゲーム

★東日本大震災の被災県、宮城県レクリエーション協会の方からアイデアをいただきました。
「備えあれば憂いなし」日頃から準備をしっかりとっておけば、いかなる災害にも対処できます。
そんな防災の必需品をカードで遊びながら学べます。

2 防災かるた

★清水町民生委員児童委員協議会で、町民の防災意識の啓発や浸透を図るため、防災かるたを作成。
遊びを通じて、防災意識を高めていただくことができる内容です。



3 いのちいろはかるた

★日野原重明先生の「金言」^{きんげん}がいろはかるたで遊びながら、いのちの大切さ、生きるヒントが身につきます。



※各地区センターや菊川市社会福祉協議会ホームページからも他のレクリエーション用品がご覧になれます。

※申込先 社会福祉協議会窓口または☎35-3724

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「おんがくの広場」

大好きな歌や楽器の演奏で障がいのある人やお年寄りの余暇活動を支え、ふれあいが出来たらと「おんがくの広場」を続けて14年。ハンドベル、アコーディオン、箏、コーラスなど。一緒に歌ったり楽器を演奏したり、聴き合ったり。出会いふれあいの輪が広がります。音楽が好きなあなたも参加してみませんか？

特別養護老人ホーム「喜久の園」(仲島)に併設の地域交流センター・うららにて、偶数月(2月を除く)第2土曜日13:30~14:30。ほっとするひとときをご一緒にどうぞ。

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385



ボランティア活動保険のお知らせ

ボランティア活動中のケガや、対人・対物の賠償責任を補償する保険です。

安心して活動できるよう、ぜひご加入ください。

問い合わせ、お申し込みはボランティアセンターまでお願いします。

○ボランティア活動保険

ボランティア個人が対象となります。

補償期間は、年度内(4月1日~翌年3月31日)です。

○ボランティア行事保険

行事参加者が対象となります。

宿泊を伴う行事にも対応できます。

○送迎保険

送迎(移送)サービスが対象となります。

補償期間は、年度内(4月1日~翌年3月31日)です。

求むボランティアさん

問合せ先 ボランティアセンター
☎35-6385

障害者支援施設 光陽荘

活動内容 利用者の買い物の付き添い

活動日時 毎週木曜日 13:30~16:30

募集対象 一般、学生(大学生・専門学校生・高校生)
ガイドヘルパー研修受講者

障害者支援施設 清松園

活動内容 散歩付き添い、花壇の手入れ・草取り、
車いすの整備、掃除

活動日時 いつでも 9:30~11:00

13:30~15:30

募集対象 一般、学生(小学4年生以上)

和松会デイサービスセンター

活動内容 レクリエーション活動の支援等

活動日時 月曜日~土曜日

10:00~12:00 13:30~15:30

募集対象 一般、学生(小学4年生以上)

軽費老人ホーム和松園

活動内容 ①利用者との交流

②園内清掃

③お楽しみ教室手伝い

④行事手伝い

活動日時 ①②いつでも可 9:00~15:30

③毎週木曜日 13:30~15:30

④行事によって

募集対象 一般、学生(小学4年生以上)

参加者募集 各種事業

活用しませんか?～地域ふれあい支え合い助成事業(共同募金助成金)～

- 1. 対象団体** 地区社会福祉協議会、小地域福祉活動団体、社会福祉活動を行うNPO団体、ボランティアグループ等
- 2. 対象事業** 高齢者、障がい者、児童など地域の福祉サービスを必要とする方に対する福祉活動事業、またはその福祉活動に必要な機器購入
(例) 対象者マップ作成事業、高齢者サロン事業、子どもの遊び場の遊具新設、事業に必要な機器購入など。
- 3. 事業実施期間** 平成27年10月～平成28年3月31日
- 4. 助成基準** 総事業費が15万円以上であり、事業費20万円、機器購入費30万円を上限とし、90%以内で助成をします。
- 5. 受付期間** 平成27年6月1日(月)～7月24日(金)

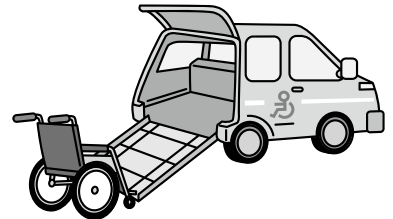


※対象外の事業・備品がありますので、お問い合わせいただくか助成要綱をご確認ください。
助成要綱及び申請書は菊川市共同募金委員会(菊川市社会福祉協議会 電話0537-35-3724)、または静岡県共同募金会ホームページにも掲載されています。

受講者募集「福祉有償運送運転者・セダン等運転者講習会」

国土交通大臣認定の講習を行い、福祉有償運送運転者及びセダン等運転者を養成します。

| | |
|-----|--|
| 主催 | 菊川市社会福祉協議会 |
| 日時 | 第1日目 平成27年6月17日(水) 9:30～16:00 第2日目 平成27年6月18日(木) 8:45～15:00 ※2日間とも受講が必要です。 |
| 内容 | 講義、実技 等 |
| 会場 | 第1日目 町部地区センター、プラザけやき 第2日目 特別養護老人ホーム松秀園、総合菊川自動車学校 |
| 対象 | ・第一種運転免許を所持し、これから福祉有償運送の運転者として従事しようとする方 ・道路運送法第78条の許可を受ける訪問介護事業所の訪問介護員等の方 |
| 定員 | 16名(先着順) |
| 参加費 | 3,000円 |
| 申込先 | 菊川市社会福祉協議会 受講申込書に必要事項を記入し、FAXまたは電子メールでお申し込みください。 受講申込書は、本会ホームページ(http://www.kiku-syakyou.or.jp/)からダウンロードできます。 |



相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8:15～17:00

心配ごと相談

日時 6月1日(月) 9:00～12:00

6月15日(月) 13:00～16:00

会場 プラザけやき

日時 6月5日(金) 13:00～16:00

6月22日(月) 9:00～12:00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 6月5日(金) 18:00～21:00

(受付20:00まで)

6月21日(日) 9:00～12:00

(受付11:00まで)

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 6月1日(月)・15日(月) 13:00～16:00

会場 菊川児童館(プラザけやき2階)

予約電話 090-1476-3233